

廃校活用マッチング 菊池市×美少年



株式会社美少年 営業部 永田香織

熊本の地酒として江戸時代から 続く「美少年」

株式会社美少年は、火の国酒造株式会社（旧社名：美少年酒造株式会社）から酒造事業を譲り受けました。

その代表的な銘柄である「美少年」には、江戸時代から続く長い酒造りの歴史があります。

その起源は、宝暦2年（1752年）当主下田幸三郎が6代目藩主細川重賢より酒造株を拝受し、隈庄の地に酒を醸したのが、美少年の起源です。

その後、大正9年（1920年）より銘柄を「美少年」として販売し、現在に至っています。しっかりとした味の特徴の美少年は、熊本県の菊池渓谷を源とする自然豊かなお水と、時代を越えて多くの杜氏・蔵人の手によって受け継がれてきた酒造技術により、今もその味を守り続け九州を代表する清酒銘柄として全国の皆様にご愛飲いただいています。



美少年の歴史

- 1752年(宝暦2) 六代目藩主細川重賢より命を受け、下田家が肥後国隈庄で酒造りを始める
- 1950年(昭和25) 美少年酒造株式会社と改称
- 2012年(平成24年6月) 創業・会社設立
- 2013年(平成25年8月) 火の国酒造株式会社(旧社名:美少年酒造株式会社)から酒類事業を譲り受ける
- 2013年(平成25年11月) 本社を熊本市南区城南町から熊本県菊池市四町分に移転(菊池市立水源小学校)

美少年の受賞記録(2014年以降)

- 2014年「剣門」ロンドン酒チャレンジ2014 金賞
「賢者」日本全国美酒鑑評会 吟醸酒部門 華大賞受賞
- 2015年「清夜」日本全国美酒鑑評会 純米酒部門 華大賞受賞
- 2018年「美少年 にごり酒」KURA MASTER2018 にごり酒部門 プラチナ賞受賞
- 2019年「美少年 大吟醸 菊池」熊本国税局酒類鑑評会 優等賞受賞
「美少年 大吟醸 菊池」全米日本酒飲評会 金賞受賞
「美少年 純米酒 清夜」KURA MASTER2019 プラチナ賞受賞
「美少年 純米吟醸 菊池」KURA MASTER2019 金賞受賞



熊本県菊池市の小学校跡で醸造

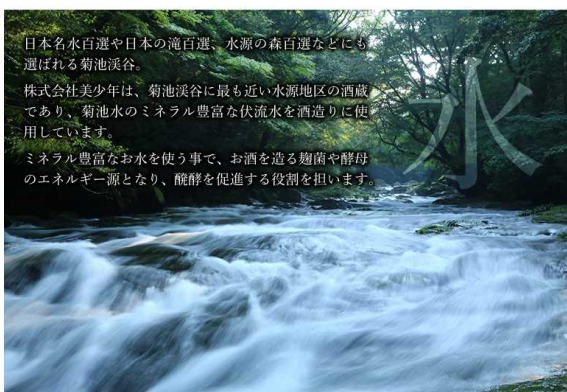


日本酒の原料はお米とお水です。

美味しいお米や、綺麗なお水を使用してもその原料を使用する場所が自然豊かな場所であれば、日本酒本来のお米やお水の美味しさをお客様にお届けすることができないと考え、熊本県菊池の山上にある小学校跡で酒造りが行われています。

菊池のうつくしい自然の中で生まれた日本酒

こだわり1 日本名水百選や水源の森百選に選ばれる菊池水



日本名水百選や日本の滝百選、水源の森百選などにも選ばれる菊池渓谷。

株式会社美少年は、菊池渓谷に最も近い水源地区の酒蔵であり、菊池水のミネラル豊富な伏流水を酒造りに使用しています。

ミネラル豊富なお水を使う事で、お酒を造る麹菌や酵母のエネルギー源となり、醗酵を促進する役割を担います。

こだわり2 熊本県菊池市の良米を使用



熊本県菊池産の美味しいお米を賢沢に使用。

菊池市は、菊池川とその支流に育まれた土壌が肥沃で、酒蔵周辺は有名な米どころです。株式会社美少年では、菊池の良米「肥後米」を使用した酒造りに取り組んでいます。

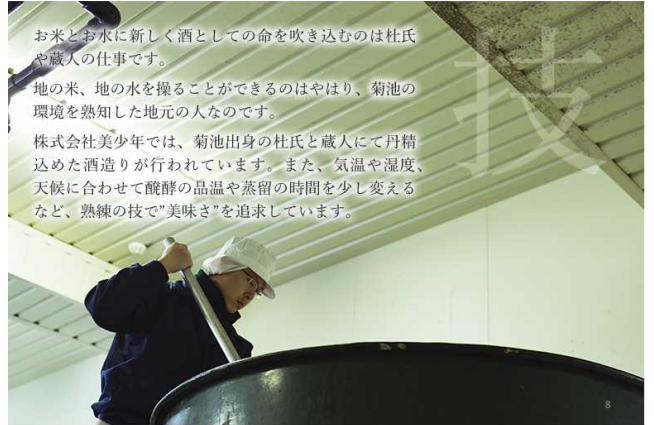
こだわり3 緑と棚田に囲まれた豊かな自然

春夏秋冬における寒暖の格差、豊かな水資源、良いお米を育てる肥沃な大地。
菊池市は、お酒造りに適した気候条件と、自然に恵まれた土地なのです。



こだわり4 伝統を受け継ぐ、杜氏や蔵人の磨き抜かれた技

お米とお水に新しく酒としての命を吹き込むのは杜氏や蔵人の仕事です。
地の米、地の水を操ることができるのはやはり、菊池の環境を熟知した地元の人なのです。
株式会社美少年では、菊池出身の杜氏と蔵人にて丹精込めた酒造りが行われています。また、気温や湿度、天候に合わせて醗酵の品温や蒸留の時間を少し変えるなど、熟練の技で“美味さ”を追求しています。



地域貢献

- 地域産物の使用
- 菊池米の使用
 - 菊池の水の使用



メインの商品は「菊池産ヒノヒカリ」を使用

地域貢献

- 地域雇用
- 菊池市民の雇用
 - 水源小学校の卒業生の雇用

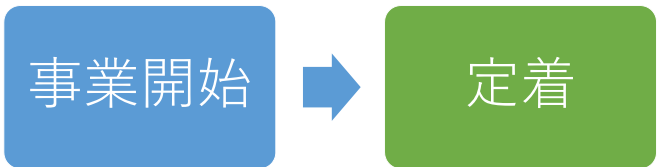


地域貢献

- 地域の発展
- 観光バスなどへの営業をかけて菊池市に来てもらう
 - 地域のお祭りなど参加
 - 地域の旅館、ホテル、産直市場での販売取扱をしてもらう



問題点



時間がかかる

地域との結びつきをどれだけ早く、また、自分たちの強みをどのように生かすかが重要になる。

絶賛好評販売中



オンラインショップで販売中



令和2年7・8月は
菊池市の送料無料キャンペーン
助成金を活用させていただきました。

季節限定酒で
一番人気の
「ひやおろし」
売り切れたら
ごめんなさい

